

## 「市政懇談会」ご意見・ご要望を紹介します①

市民の皆さんから市政に対する建設的なご意見・ご要望をいただき、笠間市の将来について語り合う、「市政懇談会」を市内各地で開催しています。会場に出されたご意見・ご要望は、公式ホームページで順次公開するほか、「広報かさま9月号」でも紹介する予定ですが、ここでも一部を紹介します。（7月23日から31日までの計4回開催分の抜粋）

### 市道の舗装の条件について

<質問>

市道の舗装を要望する場合、舗装できる条件について教えてください。

<回答>

今まで1市2町でまちまちでしたが、生活道路の場合、舗装幅員4.5メートル以上の市道改良は用地買収して整備します。また、4.0メートル以上4.5メートル未満でも、用地の無償提供による協力が得られれば舗装します。ただし、排水施設の幅員は加えていません。

### 笠間駅南の開発について

<質問>

笠間駅南開発についての考え方を聞かせてください。

<回答>

笠間地区にとって、駅に隣接し現在の市街地に近いこの地区の整備は重要であり、駅への利便性や国道355号バイパスの整備効果とあいまって、土地利用の可能性が高まりつつあります。過去に整備の方向性について地元の皆様と懇談会を持った際、区画整理事業の話も出ましたが、当時は景気も良くなかったため、事業の成立が難しいとの話があったように聞いています。いずれにしても、この地区の整備は新市まちづくりにとって重要ですので、今後の社会経済の動きや、355号バイパス整備の動向を見ながら検討してまいります。



### 福祉バスについて

<質問>

「はなさか」に行きたいのですが、高齢者は車の運転ができません。福祉バスが巡回するようにできませんか？

<回答>

福祉バスの運行は、旧笠間で行われていました。それを友部・岩間まで広げられるかどうか、ただいま検討しています。今後、いろいろな意見を聞いていきたいと思っています。

### 敬老会について

<質問>

敬老会は、長年苦勞してきた高齢者を敬うものです。敬老会に支出する事業費が3市町で違うと聞きましたが、その理由について説明してください。

<回答>

敬老会事業につきましては、旧3市町でそれぞれ違う取り組み方をしてきました。合併に伴う3市町の調整を行ってきましたが、合併したからといって、すぐに統一できるものばかりではありません。敬老会につきましては、調整の結果、平成18年度はそれぞれのやり方でいい、平成19年度に統一していくこととなりましたので、ご理解をお願いします。

### 朝房山の整備について

<質問>

常陸風土記にも出てくる朝房山は、水戸市側の木葉下地区の住民が熱心に保護・整備を行っています。笠間市としても、登山道やハイキングコースをつくり、観光スポットとして活用してほしいと思います。

また、昔は360度を眺望できましたが、今は空しか見えないので、眺望をよくするために周辺を伐採するなどの維持管理をお願いいたします。または、笠間市・水戸市・城里町の3市町が予算を出し合って、展望台をつくってほしいと思います。

<回答>

朝房山の整備につきましては、市議会の中でも質問がありましたが、保安林等もありますので、当面はあまり手を広げず、ハイキングコースにとどめて活用していくことで結論を出しているところでございます。なお、パンフレットに入れるなど、朝房山の存在感を出していきたいと思っています。

### 合併後の事務事業のすり合わせについて

<質問>

3市町の制度の統合の中で、税金は低いほうに合わせたい。また、行政区への手当てについては、どのように調整を図るのでしょうか。

<回答>

従来3市町の制度が違うため、それを統合していくことが一番重要です。統合に当たっては、なるべく市民に負担をかけないように調整してまいります。上がるところもありますし、下がる場所もありますのでご理解願いたいと思います。また、行政区への手当てについても制度が違っていたので、旧3市町の手当ての総額5,200万円を上限に調整を図ってまいりました。その結果、笠間市と岩間町が増額、友部町は減額となっております。当面はこの方法でやっていきたいと考えておりますので、ご理解をお願いします。

次のページへ続きます